

「好き！」をとことん追究する ～10月初旬の風景より～



いきなりやってきた「秋」は校内にも文化の色や景色を濃く始めています。さまざまに楽しみな秋がやってきました◆9月28日、10月5日と同窓会の行事「ぎんがの集い」「銀華の集い」に参加。それぞれ卒業後30年および還暦の皆さんの集いです、160名以上の同窓生の参加に学校を愛する皆様のお気持ちに感動と、吹奏楽部生徒もお招きいただき歴史が繋がっていく場面に立ち会い感慨深い時間を過ごしました◆10月14日の「韓国文化の日」のオープニング合唱を市内校に依頼され合同練習(深志・美須々・本校)を行いました。学校を越えても「好き」の気持ちは皆一緒！連携がさらに合唱の輪を広げてくれることを期待します◆4日は「前期反省職員会」をフランクな形で実施。「あったらいいな」をテーマにロイロノートを使い職員で意見交換。学校が変わっていく一歩です◆10日は本校2年生西嶋君が「アジアジャンプロープ選手権2024」において優勝したことの教育長表敬に長野県庁を訪問。彼の「好き」は形として花開きました。学校活動以外でも「好き」とことん追究する姿。今後もこう言った生徒も応援していく学校でありたいとあらためて感じます。優勝おめでとう！



7月24日から川崎市で行われた「アジアジャンプロープ選手権大会2024」西嶋くんは日本代表として参加。中国や韓国など10か国から740人が参加の中、シングルロープ個人男子の3重跳び種目で連続509回を記録し見事優勝。小学校2年生の時、学校で盛んだったことから出会った縄跳び、そのきっかけで「追究」し始め、見事な結果となりました。ちなみに彼の最高は「7重跳び」！